

「なごや東山の森づくりの会」 定例会報告 2011.10.2 (鬼頭)

日時 2011年10月2日(日) 10:00~15:00 天候:晴れ

活動内容 暮らしの森「大坂池」周辺草刈り、および「どんぐり畑」周辺雑木林の手入れ

集合場所 「里山の家」(暮らしの森)

参加者 会員44名(内子供5名)一般4名 総計48名

○めっきり秋めいて、もうツクツクボウシの鳴き声も聞こえなくなり、コナラ、アベマキ、マテバシイなどのどんぐりが実り落ち始めてきました。定例活動は今月から通常時間となり10時からの活動です。連絡の行き違いか、夏時間の9時に来られた参加者も1~2名いらっしゃいましたが開始時間まで散策などで時間を費やされたとか。

○本日の活動の趣旨(地域性苗木による森づくり事業についてとその検証のための下草刈りである)を滝川代表からの開会挨拶。そして下草刈りの注意事項や、午後からのもうひとつの活動として、どんぐり畑周辺の雑木林の手入れについて鬼頭会員からの説明のあと、道具類を積んだりヤカーを参加した子どもたちが引っぱって現地に向かい、活動開始です。

○出来る限り引き抜きによる下草取りをと、スコップ、ツルハシ、移植ゴテなどで駆使して皆さん苦勞されましたが、活動開始から2時間ほどで見える見るうちにさっぱりとした大坂池土手の風景になってきました。

○午後からは、午前を引き続いての下草刈りと、雑木林の手入れの2班(それぞれ12名ほど)に分かれての作業です。雑木林の手入れでは、鬼頭会員から手入れの目的や作業のやり方などの説明を受けて作業に掛かり、伐採した樹で造ったダムも立派に出来ました。この活動は、平和公園里山班が以前から手を入れている場所ですが、そのバックアップ活動でもありました。



大坂池周辺の草取り



雑木林の手入れ



肩にとまったコオロギ



カナヘビ



ムカデ